

8 卷末資料

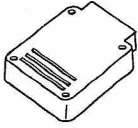
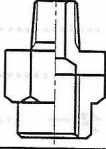


- 8-1 新設特殊工具.....8-2
- 8-2 給油脂.....8-2
- 8-3 サービスデーター.....8-3
- 8-4 点検整備方式.....8-5

給油脂

8-5

No.	給油脂箇所	給油脂方法	給油脂量
1	エンジン	エンジンオイル	1.5L
2	変速機	変速機オイル	1.5L
3	ブレーキ	ブレーキオイル	1.5L
4	ステアリング	ステアリングオイル	1.5L
5	冷却水	冷却水	1.5L
6	エンジン	エンジンオイル	1.5L
7	変速機	変速機オイル	1.5L
8	ブレーキ	ブレーキオイル	1.5L
9	ステアリング	ステアリングオイル	1.5L
10	冷却水	冷却水	1.5L
11	エンジン	エンジンオイル	1.5L
12	変速機	変速機オイル	1.5L
13	ブレーキ	ブレーキオイル	1.5L
14	ステアリング	ステアリングオイル	1.5L
15	冷却水	冷却水	1.5L
16	エンジン	エンジンオイル	1.5L
17	変速機	変速機オイル	1.5L
18	ブレーキ	ブレーキオイル	1.5L
19	ステアリング	ステアリングオイル	1.5L
20	冷却水	冷却水	1.5L
21	エンジン	エンジンオイル	1.5L
22	変速機	変速機オイル	1.5L
23	ブレーキ	ブレーキオイル	1.5L
24	ステアリング	ステアリングオイル	1.5L
25	冷却水	冷却水	1.5L
26	エンジン	エンジンオイル	1.5L
27	変速機	変速機オイル	1.5L
28	ブレーキ	ブレーキオイル	1.5L
29	ステアリング	ステアリングオイル	1.5L
30	冷却水	冷却水	1.5L

区分	工具番号	工具名称	用 途
ST	24082AA050	スバルセレクトモニター用 カートリッジ 	既設の22783AA000アダプターケーブル を併用する。
	498895600	プレッシャーゲージ アダプター 	3ATのライン圧測定用

No.	給油個所名		油 脂 名		備 考
1	ラジエーター		冷却水	スバル純正クーラント	
2	エ ン ジ ン		エンジンオイル	スバルモーターオイル SH (SH 級) SG (SG 級)	
3	スーパーチャージャー			スーパーチャージャーオイル	通常はオイル量点検
4	トランスミッション	M T	トランスミッションオイル	スバルギヤオイルエクストラー75/80	
		3 A T	トランスミッションオイル	出光マチックC	市場油VIVIO-3ATと共用
5	フロントデファレンシャル		フロントデファレンシャルオイル	トランスミッションオイル (MT) に同じ	
6	ブ レ ー キ		ブレーキフルード	スバル純正ブレーキフルードS	
7	トランスミッション メインシャフトスプライン部		グリース	FX2200クラッチグリース (フロント) 日石N&B (リヤ)	
8	アクスルシャフト ベアリング&オイルシール		グリース	シェル6459N	
9	B J		グリース	モリレックスNo.2またはサンライト	
	DOJ			TB2-A	
	T J			SSG-6003	
10	ブレーキ	ホイールシリンダー	グリース	ニグルーブRX-2	ピストンブーツ内
		パ ッ ド	グリース	PBCグリース	パッドとサポートの摺動部 パッドとシムの接触面
11	ドラムブレーキシューと バックプレートの接触面		グリース	ブレーキグリース (ダフコーニング: モリコート7439)	
12	ステアリングギヤボックス		グリース	バリエントグリースM2	
13	ギヤチェンジレバー摺動部		グリース	出光ダフニコロニクスNo.2	
14	その他 ベダル摺動部, リヤゲートヒンジ, ドア ヒンジ, ドアチェッカー, エンジンフー ドロック部, フューエルフィラリッド		グリース	サンライト2号 オートレックスA コバコート	

＜エンジン＞					車 種		NA-EMPi	NA-キャブ	SC-EMPi
車 種	NA-EMPi	NA-キャブ	SC-EMPi				0.65KW (日立) : MT 4WD		
エ ン ジ ン 型 式	EN07F	EN07C	EN07Y		ス タ ー タ ー 出 力		0.65KW (三菱) : MT 2WD		
排 気 量 (cc)	658						0.80KW (三菱) : AT全車		
内 径 × 行 程 (mm)	56.0×66.8				サーモスタット	開 弁 温 度	78℃		
最高出力 (ネット) (ps/rpm)	46/6400	40/6500	55/6200	弁全開温度		93℃			
最大トルク(ネット)(kg-m/rpm)	5.6/4800	5.5/3500	7.1/3800	エンジンオイル油量 (ℓ)		約3.0 (MT)		約3.0 (MT)	
圧 縮 比	9.8	9.8	9.3					約3.1 (AT)	
圧 縮 圧 力 kg/cm ² /rpm	11.3/300	11.3/300	9.8/300	Vリブドベルト のゆるみ (mm/10kg) 〔 〕 内は継続 使用の場合	ACG	9～11 〔11～13〕	9～11 〔11～13〕	7～8 〔7～9〕	
シリンダーヘッド歪み限度 (mm)	0.05				ACG+A/C	5～6 〔6～7〕	5～6 〔6～7〕	—	
シリンダーヘッド研磨限度 (mm)	0.10				SC	—	—	6～8 〔7～9〕	
シリンダーブロック歪み限度 (mm)	0.05				アイドルCO濃度		0.5%以下	1.5%以下	0.5%以下
シリンダーブロック研磨限度 (mm)	0.15			アイドルHC濃度		500ppm 以下	800ppm 以下	500ppm 以下	
ス パ ー ク プ ラ グ	NGK : BKR6E-11<PFR6B-11 (白金プラグ)> ND : K20PR-U11				冷却水容量 (ℓ) (リザーブタンク含)		約6.5ℓ		
スパークプラグギャップ (mm)	1.0～1.1				点 火 順 序		1 - 3 - 4 - 2		
イグニッション	1次コイル抵抗	0.85Ω	1.2Ω	0.95Ω	燃料圧力	IG SW ON 時	約3.1		
コ イ ル	2次コイル抵抗	13.0kΩ	26.0kΩ	10.0kΩ	(kg/cm ²)	アイドル時	約2.6		
点火時期 BTDC°/rpm	10°/800	6°/800	10°/800	＜トランスミッション＞					
バルブクリアランス (mm)	インテーク	0.15 (冷間)			ギヤオイル量 〔トランス ミッション〕 (交換時)	2WD	—	5MT	約1.9ℓ
	エキゾースト	0.20 (冷間)				4WD セレクティブ		EL+5MT	約2.1ℓ
ヘッドボルト	3.0kg-mで締付後一旦ゆるめ2.0kg-mにて締付後、更に90°締付ける。 [参考] この時締付トルクは 3.5～4.0kg-mの範囲になる。							EL+5MT デフロック、フリー ホイールアクスル付	約2.2ℓ
締付けトルク (冷間)								5MT	約1.9ℓ
マニホールド締付トルク N·m [kg-m]	インテーク	15.7±1.0 [1.6±0.1]					フルタイム	5MT	約2.0ℓ
	エキゾースト	34.3±4.9 [3.5±0.5]			ギヤオイル量 (フロントデフ)		0.8ℓ (フリーアクスル付:0.9ℓ)		
オルタネーター	出 力	12V-55A	12V-45A	12V-55A	スバルATF(3AT専用) 総油量 ④オイルクーラー分	2WD	3.8ℓ		
	調整電圧	14.5V				2WD 赤帽	4.1ℓ		
						4WD	4.2ℓ		
注) 実車でドレーンプラグから抜いた時約1.5ℓだけ抜ける。									

<ボディ>				アクスルナット 締付トルク	リヤ	235 [24.0] (30°以内増締)	
フューエルタンク容量		2WD	4WD	N・m [kg・m]	フロント	176±20 [18.0±2.0]	
フューエルポンプ 吐出量 ℓ/h	NA	15	—	ホイールサイズ		12×4.00B	
	SC	—	95	ホイールナット締付けトルク		8~10.0kg・m	
ラジエーターキャップ 開弁圧 kg/cm ²	正圧側	0.9±0.15		ステアリングホイール		0~25mm	
	負圧側	-0.05以下		舵 角	内側	36°25' +1°30' -2°30'	
ブレーキペダル (mm)	遊び	1~3			外側	33°10' +1°30' -2°30'	
	床下とのすき間	110以上		ディスクローターの厚さ (mm)	標準	18mm	
クラッチペダル (mm)	遊び	10~25			限度	16.0mm	
	床下とのすき間	90以上		ディスクパッドの厚さ (mm)	標準	9mm	
フロント ホイール アライメント	キャンバー (度)	1°±45'			限度	1.5mm	
	キャスター (mm)	3°50'±1°		ライニング厚さ (mm)	標準	4.4mm	
	トーイン (mm)	IN 1±3			限度	1.7mm	
	サイドスリップ(mm)	0±3		ライニング (ドラム内径)	標準	180mm	
〔フロントクロ スメンバー下 面の取付ボル トの頭部〕	地 上 高 (mm)	12"バイアス	338±12	限度	182mm		
		12"ラジアル 145R12	321±12	ハンドブレーキレバー	操作力	20kg	
		12"ラジアル 155SR12	321±12		引き代	7~9ノッチ	
		145SR12		バッテリー型式 () は 5時間率容量を示す。	MT	26B17L (12V-21AH)	38B20L (12V-28AH)
リヤホイール アライメント	キャンバー (度)	0°50'±1°			3AT	26B17L (12V-21AH)	38B20L (12V-28AH)
	トーイン (mm)	IN 1±3		ディスクホイール (スペアタイヤを除く)	オフ セット	45.0	
	サイドスリップ(mm)	0±5			PCD	100	
	〔トレーリング アーム取付け ボルト中心〕	地 上 高 (mm)	12"バイアス	299±12	タイヤ空気圧 (kg/cm ²) 定積時を示す () 後輪	5.00-12-4PR/6PR (前) (後)	トラック
12"ラジアル 145R12			286±12	145R12-6PR			
12"ラジアル 155SR12			282±12			5.00-12-4PR/6PR	バン
145SR12			280±12	145R12-6PR			
						145SR12	ディアス
				155SR12			

- ・ 日常点検項目の判定基準は自動車使用者に周知徹底を図る。
- ・ 「●」印は法定項目, 「○」はメーカー指定項目を示す。
- ・ 「◇」印はシビアコンディション時 (メーカー指定), 「◆」は距離項目 (法定) の点検時期を示す。

■ 点検整備項目

点検整備項目			点検整備時期				判定基準	備考							
点検箇所	点検項目	自家用乗用車等													
		日常点検	6か月毎	1年毎	2年毎										
かじ取り装置	ハンドル	操作具合				●									
	ギヤボックス	取付けの緩み			◇	◆									
	ロッド及びアーム類	緩み, がた及び損傷				◆									
		ボールジョイントのダストブーツの亀裂及び損傷			◇	●									
	かじ取り車輪	ホイールアライメント				◆	・ トーイン 1±3mm ・ キャンバー 1°±45' ・ キャスター 3°50'±1°								
	パワーステアリング装置	取付けの緩み				◆									
制動装置	ブレーキペダル	遊び及び踏み込んだときの床板とのすき間	●		●	●	・ 遊び 1～3mm ・ 踏力約294N {30kgf} で踏込時床板とのすき間 110mm以上								
		ブレーキのきき具合	●		●	●	<table><tr><td colspan="2">制動力</td></tr><tr><td>後輪和</td><td>軸重の 60%以上</td></tr><tr><td>各輪左右差</td><td>軸重の 8%以下</td></tr><tr><td>総和</td><td>検査時車両重量の60%以上</td></tr></table> (注) 前軸の全ての車輪がロックし, 計測困難な場合は, その状態で総和に対し適合するとみなす。	制動力		後輪和	軸重の 60%以上	各輪左右差	軸重の 8%以下	総和	検査時車両重量の60%以上
	制動力														
後輪和	軸重の 60%以上														
各輪左右差	軸重の 8%以下														
総和	検査時車両重量の60%以上														
駐車ブレーキレバー	引きしろ	●		●	●	・ 操作力 196N {20kgf} 引きしろ 7～9ノッチ 全ストローク 17ノッチ									
	ブレーキのきき具合			●	●	・ 制動力 検査時車両重量の20%以上 ・ 操作力 50kg以下									
	ロッド及びケーブル類	緩み, がた及び損傷				◆									
	ホース及びパイプ	漏れ, 損傷及び取付状態		◇	●	●									
	リザーバータンク	液量	●				・ 液面レベル MAXラインとMINラインの間にあること								
	マスターシリンダー, ホイールシリンダー及びディスクキャリパー	液漏れ			●	●									
		機能, 摩耗及び損傷				●									

点検整備方式

4-8

点検整備項目			点検整備時期				判定基準	備考																		
			自家用乗用車等																							
点検箇所	点検項目	日常点検	6か月毎	1年毎	2年毎																					
制動装置	ブレーキ・ドラム及びブレーキシュー	ドラムとライニングのすき間			◆	◆		• 自動調整式のため点検不要																		
		シューの摺動部分及びライニングの摩耗	◇	◆	◆	<table><tr><td>標準厚さ</td><td>使用限度</td></tr><tr><td>4.4mm</td><td>1.7mm</td></tr></table>	標準厚さ	使用限度	4.4mm	1.7mm																
		標準厚さ	使用限度																							
	4.4mm	1.7mm																								
	ドラムの摩耗及び損傷			◇	●	<table><tr><td>標準径</td><td>使用限度</td></tr><tr><td>180.0mm</td><td>182mm</td></tr></table>	標準径	使用限度	180.0mm	182mm																
	標準径	使用限度																								
180.0mm	182mm																									
ブレーキ・ディスク及びパッド	ディスクとパッドとのすき間			◆	◆		• 自動調整式のため点検不要																			
	パッドの摩耗	◇	◆	◆	<table><tr><td></td><td>標準厚さ</td><td>使用限度</td></tr><tr><td>前 輪</td><td>9.0mm</td><td>1.5mm</td></tr></table>		標準厚さ	使用限度	前 輪	9.0mm	1.5mm															
		標準厚さ	使用限度																							
前 輪	9.0mm	1.5mm																								
ディスクの摩耗及び損傷			◇	●	<table><tr><td></td><td>ディスク有効径mm</td><td>標準厚さ</td><td>使用限度</td></tr><tr><td>前輪</td><td>184</td><td>18.0mm</td><td>16.0mm</td></tr></table>		ディスク有効径mm	標準厚さ	使用限度	前輪	184	18.0mm	16.0mm													
	ディスク有効径mm	標準厚さ	使用限度																							
前輪	184	18.0mm	16.0mm																							
走行装置	ホイール	タイヤの空気圧	●			◇ (単位Kpa [kgf/cm ²]) <table><tr><td>タイヤの仕様</td><td>前輪</td><td>後輪</td></tr><tr><td>5.00-12-4PR (前輪) ULT</td><td>220 {2.2}</td><td>—</td></tr><tr><td>5.00-12-6PR (後輪) ULT</td><td>—</td><td>300 {3.0}</td></tr><tr><td>145R12-6PR LT</td><td>220 {2.2}</td><td>300 {3.0}</td></tr><tr><td>145SR12</td><td>220 {2.2}</td><td>220 {2.2}</td></tr><tr><td>155SR12</td><td>200 {2.0}</td><td>220 {2.2}</td></tr></table>	タイヤの仕様	前輪	後輪	5.00-12-4PR (前輪) ULT	220 {2.2}	—	5.00-12-6PR (後輪) ULT	—	300 {3.0}	145R12-6PR LT	220 {2.2}	300 {3.0}	145SR12	220 {2.2}	220 {2.2}	155SR12	200 {2.0}	220 {2.2}		
	タイヤの仕様	前輪	後輪																							
	5.00-12-4PR (前輪) ULT	220 {2.2}	—																							
	5.00-12-6PR (後輪) ULT	—	300 {3.0}																							
	145R12-6PR LT	220 {2.2}	300 {3.0}																							
	145SR12	220 {2.2}	220 {2.2}																							
	155SR12	200 {2.0}	220 {2.2}																							
	タイヤの亀裂及び損傷	●																								
	タイヤの溝の深さ及び異常な摩耗	●		●	●	• 残溝 1.6mmまで • 高速走行時 (LTタイヤ) 2.4mmまで																				
	ホイールナット及びホイールボルトの緩み			◆	◆	• ホイール・ナットの締付けトルク 8.0～10.0kg・m																				
	フロントホイールベアリングのがた				◆	• ベアリング軸方向の遊び 0～0.05mm以下																				
	リヤホイールベアリングのがた				◆	• ベアリング軸方向の遊び 0～0.3mm以下																				
緩衝装置	取付部及び連結部	緩み、がた及び損傷			◇	●																				
	ショックアブソーバー	油漏れ及び損傷				●																				

点検整備方式

点検整備項目		点検整備時期				判定基準	備考										
		自家用乗用車等															
点検箇所	点検項目	日常点検	6か月毎	1年毎	2年毎												
動力伝達装置	クラッチ	ペダルの遊び及び切れたときの床板とのすき間		●	●	・遊び 10～25mm ・切れたときの床板とのすき間 90mm以上	・AT車は点検不要										
	トランスミッション及びトランスファー	油漏れ及び油量		●	●												
	プロペラシャフト及びドライブシャフト	連結部の緩み		◆	◆												
		自在継手部のダスト・ブーツの亀裂及び損傷		◇	●												
	デファレンシャル	油漏れ及び油量			◆	フィラプラグ穴下面より0～5mm間にあること											
電気装置	点火装置	点火プラグの状態		●	●												
		点火時期		●	●	(単位：BTDC°/rpm)											
						<table><tr><td>原動機型式</td><td>SC車</td><td>キャブP/S付</td><td>キャブ</td><td>mpi</td></tr><tr><td>EN07</td><td>4°/800</td><td>6°/800</td><td>6°/850</td><td>10/800</td></tr></table>	原動機型式	SC車	キャブP/S付	キャブ	mpi	EN07	4°/800	6°/800	6°/850	10/800	
	原動機型式	SC車	キャブP/S付	キャブ	mpi												
	EN07	4°/800	6°/800	6°/850	10/800												
		ディストリビューターのキャップの状態		●	●												
	バッテリー	液量	●			・液面レベル UPPER LEVEL～LOWER LEVEL間にあること											
	ターミナル部の接続状態		●	●													
電気配線	接続部の緩み及び損傷			●													
原動機	本体	かかり具合及び異音	●														
		低速及び加速の状態	●			<table><tr><td rowspan="2">アイドリング回転数</td><td>原動機型式</td><td>キャブMT車P/S付</td><td>3AT車</td><td>左記以外</td></tr><tr><td>EN07</td><td>850</td><td>800</td><td>800</td></tr></table>	アイドリング回転数	原動機型式	キャブMT車P/S付	3AT車	左記以外	EN07	850	800	800		
	アイドリング回転数	原動機型式	キャブMT車P/S付	3AT車	左記以外												
		EN07	850	800	800												
		排気の状態		●	●												
		エアクリーナーエレメントの状態	◇	◆	◆												
	潤滑装置	油漏れ		●	●												
		油量	●			・レベルゲージのF～L間にあること											
	燃料装置	燃料漏れ		◇	●												
		リンク機構の状態			●												
		スロットルバルブ及びチヨークバルブの状態			●		・スロットル・バルブの状態										
	冷却装置	水量	●			・リザーバータンクFULL～LOW間又はF～L間にあること											
ファンベルトの緩み及び損傷			●	●		×											
水漏れ			●	●													

点検整備方式

点検整備項目			点検整備時期				判定基準	備考
点検箇所		点検項目	日常点検	6か月毎	1年毎	2年毎		
ばい煙・悪臭のあるガス・有害なガス等の発散防止装置	ブローバイ・ガス還元装置	メーターリングバルブの状態				●		
		配管の損傷				●		
	燃料蒸発ガス排出抑止装置	配管等の損傷				●		
		チャコール・キャニスターの詰まり及び損傷				●		
		チェックバルブの機能				●		
	一酸化炭素等発散防止装置	触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み及び損傷				●		
		二次空気供給装置の機能				●		×
		排気ガス再循環装置の機能				●		×
		減速時排気ガス減少装置の機能				●		×
		配管の損傷及び取付状態				●		
	熱害防止装置	遮熱板の取付けの緩み及び損傷				●		
灯火装置及び方向指示器		作用	●					
窓ふき器、洗浄液噴射装置		作用	●					
エグゾーストパイプ及びマフラ	取付けの緩み及び損傷				●	●		
	マフラーの機能					●		
車枠及び車体		緩み及び損傷				●		
運行において異常が認められた箇所		当該箇所の異常がないことを確認	●					
電気装置	充電発電機	ベルトの緩み及び損傷			○	○		
原動機	本体	弁すき間						4万km毎の点検
	過給装置	過給圧制御装置の機能				○		

点検整備方式

MEMO

■ 定期交換部品項目

定期交換部品項目	交換時期		備 考
	年 毎 交 換 単 位 : 年	走 行 キ ロ 毎 交 換 : 千 km	
ブレーキ液	2 [3]		
マスターシリンダーのゴム部品	[2 [3]]		
ホイールシリンダーのゴム部品	[2 [3]]		
ブレーキホース	[4 [5]]		
トランスミッションオイル		40	
デファレンシャルオイル		40	
点火プラグ		100	白金プラグ
エアークリーナーエレメント		50 [25]	
タイミング・ベルト		100	
オイルフィルター		10 [5]	
エンジンオイル	0.5 [0.25]	10 [5]	
燃料フィルター		60	
冷却水	2 [3]	40	

注) 1. 交換時期は年又は走行キロどちらか早い方にて交換する。

2. [] 印は乗用車初回, 「 」 印はシビアコンディション時での交換時期を示す。

MEMO

[illegible]

※本誌掲載の「早稲田大学」は「早稲田大学」の略称です。本誌に掲載の「早稲田大学」は「早稲田大学」の略称です。本誌に掲載の「早稲田大学」は「早稲田大学」の略称です。

<関連資料>

SAMBAR660	新 型 車 解 説 書	'90.3	U7271A
SAMBAR660	新型車解説書 概要編	'90.3	U7272A
SAMBAR660	整備解説書 上巻	'90.3	G7271A
SAMBAR660	整備解説書 下巻	'90.3	G7272A
	電 子 制 御 装 置		
SAMBAR660	トラブルシューティング マ ニ ュ ア ル	'90.3	P7291A
SAMBAR660	電 気 配 線 図 集	'90.3	X7271A
SAMBAR660	新 型 車 解 説 書 ・ 整備解説書 LPG車	'90.7	U7273A
SAMBAR660	新 型 車 解 説 書	'91.9	U7281A
SAMBAR660	整 備 解 説 書	'91.9	G7281A
	電 子 制 御 装 置		
SAMBAR660	トラブルシューティング マ ニ ュ ア ル	'91.9	P7281A
SAMBAR660	電 気 配 線 図 集	'91.9	X7281A
SAMBAR660	新 型 車 解 説 書	'92.10	U7291A
SAMBAR660	電 気 配 線 図 集	'92.10	X7291A
SAMBAR660	新 型 車 解 説 書 ・ 整 備 解 説 書	'93.12	U7301A
SAMBAR660	電 気 配 線 図 集	'93.12	X7301A
SAMBAR660	新 型 車 解 説 書	'95.10	U7311A
SAMBAR660	整 備 解 説 書	'95.10	G7311A
SAMBAR660	電 気 配 線 図 集	'95.10	X7311A
SAMBAR660	新 型 車 解 説 書	'96.9	U7321A
SAMBAR660	電 気 配 線 図 集	'96.9	X7321A
SAMBAR660	電 子 制 御 装 置 トラブルシューティング	'96.9	P7321A
SAMBAR660	整 備 解 説 書	'96.9	G7321A

㊤ - 2,700 - 100

1997 年 11 月 発行 1版

禁複製・転載

編 集 ・ 発 行

富士重工業株式会社

東京都新宿区西新宿一丁目 7 番 2 号

問い合わせ先：国内営業本部国内サービス部
サービス教育課

< 図書室 >

U7371A	'80.3	新選車將説書	033RBR650
U7372A	'80.3	新選車將説書	033RBR650
G7371A	'80.3	新選車將説書	033RBR650
G7372A	'80.3	新選車將説書	033RBR650
P7381A	'80.3	新選車將説書	033RBR650
X7371A	'80.3	新選車將説書	033RBR650
U7373A	'80.7	新選車將説書	033RBR650
U7381A	'81.9	新選車將説書	033RBR650
G7381A	'81.9	新選車將説書	033RBR650
P7381A	'81.9	新選車將説書	033RBR650
X7381A	'81.9	新選車將説書	033RBR650
U7391A	'82.10	新選車將説書	033RBR650
X7391A	'82.10	新選車將説書	033RBR650
U7301A	'83.12	新選車將説書	033RBR650
X7301A	'83.12	新選車將説書	033RBR650
U7311A	'85.10	新選車將説書	033RBR650
G7311A	'85.10	新選車將説書	033RBR650
X7311A	'85.10	新選車將説書	033RBR650
U7321A	'86.9	新選車將説書	033RBR650
X7321A	'86.9	新選車將説書	033RBR650
P7321A	'88.9	新選車將説書	033RBR650
G7321A	'88.9	新選車將説書	033RBR650

⑤ - 2,700 - 100

1997年11月 発行 第1

雑誌・書籍

国立国会図書館

雑誌・書籍

東京都港区赤坂一丁目1番2号

開館時間：午前9時～午後5時
入館料：無料



富士重工業株式会社

G7331A